

梶原こども園だより

ジャガイモを通して 地域ぐるみの教育を

7月4日(金) いきいき農園の方を招待して、カレーパーティーを子ども園のホールで行いました。地域の方の力を借りて年長児が種植えをし、自分達で収穫したジャガイモを使ってカレー作りをしました。



6月26日(木)に、いきいき農園の方や地域の協力者の方達と収穫したジャガイモは、総量77キロでした。子ども達は大きなジャガイモが掘れて大喜び。(ジャガイモの種類は出島) 大きくなるまでお世話をしてくれた農園の方に感謝の気持ちを込めて園児達が協力し合ってお料理の下準備をし、調理場の方にも手伝ってもらっておいしいカレーが出来上がりました。カレーパーティーでは、カレーライスの手遊びをしたり七夕の歌を歌ったり、ジャガイモ掘りの時の写真を見せてもらったりし、その

後お礼や感想を年長児が代表で言いました。心に残る体験活動を通して食に対する関心もより深まりました。



これからも地域の方との交流で触れ合いを楽しみながら、感謝の気持ちを表したり親しみを持って挨拶したりできるように取り組んでいきたいです。

参観日

野口先生の講演会

6月25日(水)はこども園の参観日でした。48名の保護者が、参観後の講演会に参加してくださいました。



子育て講演会 「子育てを楽しもう！」

講師・野口克海先生
(梶原町教育顧問)

- 一、愛情いっぱい、スキンシップは、人を信頼できる子に育つ。
 - 二、「おはようございます」とあいさつ「ハイ」と返事のできる子は人から信頼される。
 - 三、花・虫・魚・動物等の命のある生き物と遊ぶのが好きな子は優しい心に育つ。
 - 四、友達と群れて遊ぶ子は、仲良くできる力が付く。
 - 五、自信と必要感(有存在感)を持つ子はガンバル子に育つ。
 - 六、絵本、マンガなど本の大好きな子は自分の意見をしっかりと持つ子に育つ。
 - 七、親同士が仲よしだったら、子どもも仲よしになる。
- ☆(保護者の感想より)
子育てが今以上に楽しめるように、そして愛情いっぱい親子も一緒に成長できるように、子育てを見つめ直す機会になりました。



感動する心を積み重ねよう

人は感動したとき、それは美しい絵や景色に出会ったとき、心に温かいものを感じたときなど、もつとも心が揺り動かされます。子どもにもこのような心が揺り動かされる経験を積ませたい。虫を見つけたとき、大人に認められたときなど心が動きます。こうした経験が積み重ねられていく子育てを目指していきたい。今日が昨日の続きでなく、まったく新しい今を過ごしているという思いで、新しい今に何かを体験させたいという発想をもちたいものです。

ことばで伝えることの難しい『心を育てる子育て』

子どものつぶやきには、「木に小さい虫がおった!」「どろんこで○○作った!」「(ブロック遊びで)これ○○!」「太鼓橋に上がった!」「プール、気持ちよかった、楽しかった!」など、子育ての結果が含まれています。新しい今の生活の中に感動の体験のスパイスをちよつと入れてみてはどうでしょう。

子どものつぶやきが輝くことに思えるようになります。

(幼児教育アドバイザー日向國雄)

以下次回に続く...